

再帰性反射試験について



この度、高視認性衣服などに使用されている再帰性反射素材などの性能を評価するための、再帰性反射試験を開始いたしました。

「ISO 20471:2013高視認性衣服-試験方法及び要求事項」の再帰性反射性能の測定、色の測定に基づき、再帰性反射素材等の性能を評価いたします。

再帰性反射とは

光源から発した光が対象物に当たると、再び光源に向かって帰される反射のこと。

この再帰性反射を利用した再帰性反射素材は非常に身近に使用されており、例として、工事現場など夜間に屋外で作業を行う人の作業服・安全ベスト、自転車の反射材、昨今のマラソンブームやウォーキングブームの高まりから、ランニングやウォーキング用の衣料品等にも使用されています。

再帰性反射素材使用例

近接撮影時



観察(昼間)



観察(夜間)

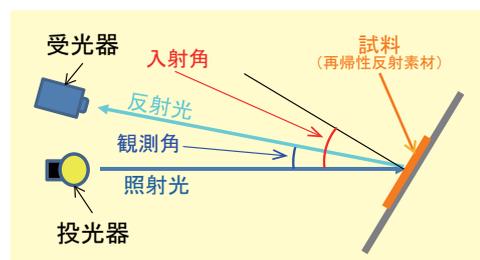


試験方法の概略



再帰性反射性能の測定

2本の帯状の再帰性反射素材を100mm角の正方形になるように配置し、入射角(5°、20°、30°、40°)、観測角(12'、20'、1°、1°30')と角度を変え、合計16角度の再帰反射係数を測定。



色の測定

45/0°方式の計測器を使用し、色度座標及び輝度率を測定。



上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせさせていただきますよう、お願い申し上げます。

大阪本部 開発部
担当: 勝間田

TEL:06-6762-5819 / FAX:06-6762-8163

ボーケン
2013製品安全対策優良企業の
「特別賞」に選ばれました

